

令和8年度 認定こども園池田保育園 グランドデザイン

【あいことば】

いっぱい けいけんをつんで だいすきを増やせる保育園
あいでいあ そうぞうりよくの めぶき(芽吹き)を育てる保育園

【保育重点目標】

じぶんで選び、決める
たのしさ おもしろさ

【目指す園児像】

- ①じぶんでできるよ(健康な心と体・基本的生活習慣)
- ②あきらめずにやってみよう(自立心・協同性)
- ③しぜんっておもしろい(自然との関わり・生命尊重・思考力の芽生え)
- ④きもちをつたえよう(言葉による伝え合い・豊かな感性と表現・社会生活との関わり)

【目指す保育士像】

- ・だれもが、どの子どもにも関われる。
- ・「短所」の克服より「長所」を伸ばせる。
- ・一人ひとりのキラリとかがやく瞬間を探し、受けとめる。
- ・「きく」(聴く・聞く・訊く) 専門家になる。

どこでも！だれとでも！～みんな一緒に関わり合える～④



元気いっぱい遊ぶ①②③④

- ・遊びを通して、友だちと、おもしろさや楽しさを感じ合う。
- ・健康な生活に関心を持ち、身の回りのことを自分でやってみようとする。

友だちのことを考える④

- ・自分の要求や気持ちを伝えあい、相手の思いに気づいていく。
- ・誰とでも、伝え合い助け合える。



やりたいことをやってみる①②③

- ・自然の中で、自分から遊びを選び、遊びこむ。
- ・「なぜ」「どうして」気づきや発見がおもしろい。

はっぴーちょいすとは

異年齢の交流の中で、「自ら好きなことを選ぶ」池田保育園ならではの取組をします。保小中を通じて、「選び、考え、表現する」保育・教育に力を入れています。

【こども支援・サポート体制】

- ・「ただいま いけだまち」をモットーに“池田町が好き”という子どもを育てる
- ・園庭開放(毎週火曜日午前中)と園開放(年1回)を行い、入園前のお子さんと保護者の皆さんを対象に遊びの場の提供と、園の生活を知っていただく場の提供をする
- ・はっぴーちょいすをとりいれた保育
- ・「信州やまほいく」「インクルーシブル保育」を実践する

【保小中等との関わり】

- ・「野あそび保育あいそめ」との継続した関わり
- ・小中学校、安曇支援学校、池田工業高校との交流をする
- ・高瀬中学校・池田工業高校職場体験、実習学生(保育実習、栄養士実習等)を受け入れ、関わりを持つ
- ・各機関との“子どもの健やかな育ちの共有”により、発達や学びのキラリをとらえつなぐ支援、環境づくりをする
- ・各種保育士研修会に参加する
- ・「信州池田町学びの郷保小中15年プラン」を通じて、保小中が連携をとる

【地域との連携】

- ・保護者会、CS(コミュニティースクール)、地域の皆さんと継続した関わりをする
- (畑農業体験、読み聞かせ、食育体験、伝統文化体験、防災体験等)
- ・「地域の子どもは地域で育てる」「子どもがまんなか」を大切に、園、家庭、地域がつながる
- ・ドキュメンテーションや広報を通じて情報発信をする